

「脳と神経」第45巻 総目次

1993年(第1~12号)

頁数は通巻頁, ()内は号数

〔特 集〕

＜大脳基底核疾患—最近の知見＞

パーキンソン病の臨床病理学的亜

型について ……水野 美邦…105(2)

「純粋無動」と進行性核上性麻痺

について ……水澤 英洋…113(2)

大脳基底核の血管障害と不随意運

動 ……大江 千廣…119(2)

分子遺伝学的異常による大脳基底

核疾患 ……金澤 一郎…129(2)

＜脳神経系疾患の血管内手術法の進歩＞

脳動静脈奇形の塞栓術

滝 和郎・定藤 章代・菊池 晴彦…409(5)

くも膜下出血後の脳血管攣縮に対

する血管形成術 ……高橋 明…415(5)

脳腫瘍に対する血管内手術 ……根本

繁…421(5)

脊髄動静脈奇形 ……根来

真…432(5)

＜随意運動の神経機構—新しい考え方—＞

感覚・運動統合における大脳辺縁

系の役割—系統発生論的素描—

……………大島 知一…595(7)

基底核の役割 ……木村

實…605(7)

大脳運動皮質(運動野, 運動前野,

補足運動野)のはたらき

……………丹治 順・虫明 元…617(7)

動作緩徐(bradykinesia)の神経

機序 ……柳澤 信夫…627(7)

＜くも膜下出血による脳血管攣縮の治療＞

くも膜下出血による脳血管攣縮の

メカニズム ……佐々木富男…799(9)

Tissue plasminogen activator に

よる脳血管攣縮の予防—投与方法

と投与量についての検討—

……………山田 恭造・太田 富雄…809(9)

蛋白リン酸化酵素阻害剤「AT 877」

による脳血管攣縮の治療

……………渋谷 正人・鈴木 善男…819(9)

脳血管攣縮とフリーラジカル

—動脈壁 mechanotransduction

system との関連—

浅野 孝雄・松居 徹・茂野 卓

堤 一生・永田 和哉・伊藤 正一

海津 啓之・石川 俊郎・中口 博…825(9)

＜免疫性神経疾患＞

神経系における免疫の役割 ……納 光弘…901(10)

重症筋無力症と免疫

木下 真男・岡田 聡・親松 忠行

井口 裕章 ……909(10)

多発性硬化症と免疫

宮岸 隆司・深浦 彦彰・深澤 俊行

田代 邦雄 ……917(10)

血漿交換療法の理論と実際 ……渋谷 統寿…925(10)

＜二次性痴呆＞

血管性痴呆の新しい考え方…大友 英一…1099(12)

外傷性痴呆—Boxer's brain を

中心に—……………徳田 隆彦…1109(12)

痴呆の客観的評価法……………本間 昭…1119(12)

〔総 説〕

脳血管の神経支配 ……鈴木 則宏…6(1)

ヒトの錐体路……………岩坪 威・金光 晟…21(1)

頸椎椎間板ヘルニアの治療方針

—外科的治療と内科的治療—

……………橘 滋国…206(3)

心臓支配神経の終末—特に感覚神

経について—

……………島田 達生・張 雷…213(3)

皮膚の知覚終末 ……井出 千束…301(4)

腎臓内の神経終末 ……坂井 建雄…315(4)

肝臓の支配神経 ……和氣健二郎…695(8)

サイトカインと神経系

……………篠田 恵一・大澤 伸昭…1001(11)

肢端紅痛症の臨床特徴と治療…松本 博之…1013(11)

〔原 著〕

- 神経芽細胞遊走障害の single
photon emission computed
tomography (SPECT) 所見
洲鎌 盛一・中西 洋子・岡崎 実
伊藤 文之・衛藤 義勝・前川 喜平……39(1)
- PCR を用いた p 53 遺伝子の codon
72 部位におけるポリモルフィズム
の検索と脳腫瘍への応用
飯島 淳子・佐和 弘基・椎名 義雄
星野 孝夫……43(1)
- エンドトキシン (ET) 持続注入による
ラット脳障害—Methylprednisolone
の脳保護効果—……玉田 文子……49(1)
- MR angiography による頭蓋内
閉塞性血管病変の検討および
EC/IC バイパス術後の評価
青樹 毅・宝金 清博・上山 博康
岩崎 喜信・阿部 弘・小岩 光行
川口 進・柏葉 武……57(1)
- 悪性神経膠腫髄腔内播種に対する
モノクローナル抗体を用いた免
疫療法の基礎的研究
山下 陽一・高橋 弘・中澤 省三……63(1)
- 多発性硬化症の神経心理学的検討
鄭 秀明・相馬 芳明・丸山 勝一……133(2)
- ^{99m}Tc -HMPAO を用いたサブト
ラクション SPECT 法による
脳循環改善薬の効果判定評価法
杉山 有・羽場 勝彦・横山 邦彦……139(2)
- 電気生理学的手法と MRI stereotaxy
を組み合わせた新しい機能的定
位脳手術法の研究開発—パーキン
ソン病の治療を中心として—
……西村 裕之・平井 達夫……144(2)
- ラット海馬における虚血耐性の発
現と熱ショック蛋白 70 の役割
劉 勇・加藤 宏之・中田 直樹
小暮 久也……157(2)
- 種々の興奮性アミノ酸による痙攣
誘発作用と神経変性作用—ラット
扁桃核注入モデルを用いた検討—
中井 啓文・田中 達也・米増 祐吉
代田 剛・福田 博・橋爪 明……223(3)
- 小児の慢性炎症性脱髄性多発神経炎
馬場 正之・高田 博仁・富山 誠彦
尾崎 勇・三浦 裕之・松永 宗雄
柏村 英明・栗原愛一郎・村中 秀樹 ……233(3)
- 有機水銀中毒症の中樞神経系にお
ける加齢性変化—神経原線維変
化と老人斑—
……小柳 清光・生田 房弘 ……241(3)
- Machado-Joseph 病の病型分類の
問題点について—親子剖検例を
含む 2 家系の検討—
岩淵 潔・小暮 龍雄・織田 辰郎
加藤 雄司・大谷 健・遠藤 桂子
小阪 憲司・天野 直二・柳下 三郎 ……246(3)
- 移植プルキンエ細胞の成熟ラット
小脳内への移動
鶴嶋 英夫・湯浅 茂樹・川村 光毅
能勢 忠男 ……255(3)
- セレブロライジン (FPF 1070) に
よる海馬遅発性細胞壊死の防御
と・OH ラジカルの関与
杉田 之宏・近藤 智善・金澤 章
伊藤 敬・水野 美邦 ……325(4)
- アルツハイマー型老年痴呆の神経
病理学的診断に関する研究
水谷 俊雄・笠原 麻里・山田 滋雄
向井 雅美・天野 直二 ……333(4)
- 培養ラット胎児アストログリア細
胞の ENU 発癌—N-ethyl-N-
nitrosourea (ENU) 誘発変異細
胞出現とその細胞生物学的検討—
平賀 章壽・有田 憲生・大西 丘倫
瀧 琢有・山本 弘志・樋口 真秀
早川 徹 ……343(4)
- 脳血管障害に伴う Weber 症候群
—自験例の臨床解析と画像診断
法との対比—
山名 知子・村上 信之・伊藤 栄一
高橋 昭 ……349(4)
- 髄膜腫における Nucleolar Orga-
nizer Regions の検討—病理組
織学的所見および再発との関連
性—
平山 宏史・原 明・新川 修二
岩井 知彦・西村 康明・安藤 隆
坂井 昇・山田 弘・高田 光昭 ……355(4)
- ヒト正常脳および脳腫瘍組織にお

- けるグルタミン合成酵素の発現
.....秋元 治朗...362(4)
- 成人てんかん患者における予後予
測に関する研究
和田 一丸・福島 裕・斎藤 文男
橋本 和明439(5)
- くも膜下出血後の脳血管攣縮と血
漿心房性 Na 利尿ペプチド・抗
利尿ホルモン
森永 一生・林 征志・松本 行弘
大宮 信行・三上 淳一・上田 幹也
佐藤 宏之・井上 慶俊・大川原修二 ...445(5)
- 80歳以上の超高齢者における慢性
硬膜下血腫に対する外科的治療
の検討福井 信介...449(5)
- 第6染色体短腕に遺伝子座を有す
る遺伝性脊髄小脳変性症(SCA1)
の臨床像—1家系17症例の検討—
佐々木秀直・脇坂 明美・小山 司
浜田 毅・島 功二・田代 邦雄
橋本 和季・宮岸 勉502(6)
- 多系統萎縮症の錐体外路症状と
MRI所見の検討—被殻外縁の線
状信号強度増加について—
小長谷正明・小長谷陽子・本田 仁
飯田 光男509(6)
- 高齢(50歳以上)てんかん患者の臨
床的検討—若年発症例の後方視的
研究—
足立 直人・大沼 悌一・加藤 昌明
石田 孜郎・久野 武・吉野 相英 ...515(6)
- ラマン分光法による幼若ラット脳
含水量の解析
北島 具秀・田浜 公一・谷 諭
水野 有武・中村 紀夫519(6)
- 活性化 Mφ のグリオーマ細胞傷害
作用に及ぼす γ 型インターフェ
ロンの影響に関する実験的検討
大山 憲治・菊池 晴彦・織田 祥史
森竹 浩三・山崎 俊樹525(6)
- 脳動静脈奇形における還流静脈系
の狭窄・閉塞について
戸村 則昭・平田 研二・渡会 二郎
加藤 敏郎・坂本 哲也・峯浦 一喜
古和田正悦531(6)
- 神経膠腫の治療経過に伴う ²⁰¹Tl-
SPECT の変化—治療効果判
定に関する有用性について—
瀬尾 弘志・佐藤 清・藤田登志也
山田 潔忠・中井 昂・駒谷 昭夫 ...537(6)
- 大脳皮質機能マッピング法による
脳腫瘍患者の神経心理学的検討
数井 裕光・田辺 敬貴・中川 賀嗣
池田 学・池尻 義隆・白石 純三
平野俊一朗・加藤 天美・吉峰 俊樹
早川 徹641(7)
- Mannitol 投与直後の頭蓋内循環
動態の変化—Transcranial Dop-
pler による Pulsatility index の
変化からみた実験的検討—
原田 克彦・林 隆士・姉川 繁敬
鳥越隆一郎・西尾 暢晃・森山 匠
前田 健二・戸田 啓介649(7)
- 経頭蓋磁気刺激による顔面神経刺
激部位の同定—動物実験による
検討—
後藤 和宏・大平 貴之・並木 淳
安心院康彦・石川 真実・塩原 隆造
戸谷 重雄・高瀬守一朗655(7)
- ラット中枢神経系、ヒト延髄およ
び脊髄におけるアンドロゲン受
容体様蛋白の分布—免疫組織学
的検討—
藁谷 正明・山田 達夫・師尾 郁...661(7)
- Isolated sinus segment を有する
後頭蓋窩硬膜動静脈瘻の検討
中原 一郎・John Pile-Spellman
Lotfi Hacein-Bey・Robert M Crowell
Daryl Gress703(8)
- 被殻出血の予後推定に関する研究
—特に保存的治療と外科的治療
の比較—
高橋 敬・黒田 清司・金谷 春之...711(8)
- Parkinson 病における骨変化
石崎 文子・原田 俊英・片山 禎夫
安部 明夫・中村 重信719(8)
- Menzel の原著に準じる常染色体
優性遺伝性オリブ橋小脳萎縮
症の1家系—発病年齢による臨
床症状の変化を中心に—
岩淵 潔・長友 秀樹・田辺 辰二
織田 辰郎・伊藤 裕之・埴原 秋児

- 柳下 三郎841(9)
- 急性頭蓋内圧亢進時の Transcranial Doppler Sonography—実験モデルからみた Pulsatility index の有用性—
- 原田 克彦・林 隆士・姉川 繁敬
鳥越隆一郎・西尾 暢晃・森山 匠
戸田 啓介・鶴殿 弘貴851(9)
- 海馬キンドリング発作におけるセロトニン作動系の関与—セロトニン2受容体アゴニスト1-(2,5-dimethoxy-4-iodophenyl)-2-aminopropane およびアンタゴニスト ketanserin の効果—
- 中村 充彦・和田 有司・長谷川英裕
山口 成良935(10)
- MRI による脳神経活動の画像化—MR functional brain imaging—
- 渡辺 浩之・桑原 武夫・大久保真樹
酒井 邦夫・辻 省次・湯浅 龍彦941(10)
- 糖尿病患者の超音波定量的頸動脈血流の測定と脳循環異常に関する研究
- 寺井 正・庄盛 敏兼・姫井 孟
松岡 孝945(10)
- 痴呆の重症度と脳幹聴性誘発電位—I, III, V波の振幅について—
- 川原 隆造・竹下 久由・伊藤 邦修951(10)
- GH 産生下垂体腺腫—病理組織像, 臨床像および増殖能の比較検討—
- 西岡 宏・朱田 精宏・秋元 治朗
伊東 洋1019(11)
- ニューロナビゲータと脳磁図による中心溝の決定
- 渡辺 英寿・真柳 佳昭・金子 裕1027(11)
- 老年者剖検例におけるレビー小体の偶発的出現の意義—加齢およびパーキンソン病との関連について—
- 若林 孝一・高橋 均・小柳 清光
生田 房弘1033(11)
- アンギオテンシン変換酵素阻害剤の培養株化神経細胞における膜電位と興奮性インパルスに及ぼす影響
- 山崎 俊樹・川原 理子・秋山 恭彦
森竹 浩三・榎本 浩一・前野 巍1039(11)
- 第6染色体短腕に遺伝子座を有する遺伝性脊髄小脳変性症(SCA1)の神経病理学的検討
- 濱田 幸治・深澤 俊行・柳原 俊郎
濱田 毅・佐々木秀直・田代 邦雄1045(11)
- 頸部頸動脈高度狭窄病変例は高率に冠動脈病変を合併している
- 黒川 泰任・上出 廷治・鰐淵 昌彦
大岩 均・岡田 隆夫・本田 修
石黒 雅敬1137(12)
- 凍結保存自家骨使用による頭蓋形成術の検討
- 浅野 良夫・立家 康至・蓮尾 道明
下澤 定志1145(12)
- [症例報告]
- アルコール多飲者に見られた acro-dystrophic neuropathy
- 山村 安弘・広中 雅俊・下山 政憲
豊田 康嗣・黒川 勝己・郡山 達男
中村 重信71(1)
- Central neurocytoma の1例
- 宮城 敦・木戸 悟郎・宮上 光祐
坪川 孝志77(1)
- 著明な症候を呈した中脳・脳幹部出血の2症例—Weber 症候群と One and a half 症候群—
- 尾金 一民・鈴木 重晴・蕎麦田英治
岩淵 隆163(2)
- 錐体路症状を伴うアルコール性小脳変性症—アルコール性脊髄症との関連について—
- 土谷 邦秋・綿引 定清・塩尻 俊明
松本 暁子・塚越 廣169(2)
- 興味ある CT および MRI 所見を示した類上皮腫の1例
- 宮城 和男・今泉 貴雄・山之内 博
林 弘幸・小林 秀177(2)
- 上方注視麻痺を初期徴候とした小脳梗塞による transtentorial upward herniation の1例
- 山崎 正志・橋本 隆男・治田 精一
柳澤 信夫183(2)
- 脳出血を合併した抗リン脂質抗体症候群の1例

村岡 勲・足立 直人・小柏 元英 瀬川 文徳 ……263(3)	
人工呼吸器なしに 20 年経過した孤 発性筋萎縮性側索硬化症の 2 剖 検例	
加藤 修一・小田 雅也・林 秀明 小森 哲夫・広瀬 和彦・田邊 等 新井 信隆 ……267(3)	
脳血管障害による中枢性肺泡低換 気症候群	
山田 淳夫・鴨田 匡史・池添 浩二 塚口 真砂・潟中 淳一・出口 一志 三木 均・竹内 博明 ……273(3)	
器質性病変摘出後の残存焦点に対 し multiple subpial transection を行った難治性てんかんの 1 例	
中瀬 裕之・大西 英之・東保 肇 渡部 安晴・古岡 範彦・山田 圭介 高岡 諒・妹尾 誠・高橋 秀和 唐澤 淳・坂本 尚典・呉原 弘吉 清水 希功 ……277(3)	
進行性非流暢性失語を呈する脳変 性疾患の 2 例	
池尻 義隆・田辺 敬貴・中川 賀嗣 柏木あさ子・奥田純一郎・白石 純三 西村 健 ……370(4)	
外傷性両側 MLF 症候群の 1 例	
黒岩 敏彦・田邊 治之・高塚 広行 坂井 伸好・新井 基弘・尾崎 高志 梶本 宜永・長澤 史朗・太田 富雄 ……377(4)	
Menzel の原著例に準じる 1 剖検 例—木下ら (1967) の本邦第 1 剖検例について—	
岩淵 潔・柳下 三郎・天野 直二 長友 秀樹・鈴木 京子・小阪 憲司 ……381(4)	
長期の臨床経過を辿り、老人斑に 乏しいアルツハイマー型老年痴 呆の 1 例	
池田 研二・近藤ひろみ・藤嶋 敏一 加瀬 光一・水谷 喜彦 ……455(5)	
Weber 症候群に同側視床中脳境界 部病変による核上性垂直性眼球 運動障害を合併した 1 症例	
高見 俊宏・阪口 正和・村田 敬二 中林 博道・中川 修・河崎 洋 ……461(5)	

数列と片仮名单語に選択的な記憶 障害を示した左側頭-頭頂葉腫瘍 の 1 例	
中野 光子・田中 茂樹・新井 一 江波戸通昌・上野日出男 ……465(5)	
視床梗塞で発症した若年成人後大 脳動脈瘤の 1 例	
真砂 敦夫・嶋津 直樹・吉田 毅 福岡 秀和・若林 繁夫・永井 繁 ……473(5)	
Basilar Artery Fenestration	
近位端に増大した Large Ver- tebrobasilar Junction Aneu- rysm——低血圧負荷および ^{99m} Tc-HMPAO SPECT を用 いた Balloon Occlusion Test の 有用性および治療手段の選択に おける考察——	
中原 一郎・菊池 晴彦・滝 和郎 西 正吾・山下 耕助・定藤 章代 松本 晃二・野島 邦治 ……477(5)	
LAK 局所療法施行中に腫瘍出血 を伴う再発をきたした悪性星細胞 腫の 1 例	
永根 基雄・小山 博史・渋井壮一郎 野村 和弘 ……547(6)	
単純ヘルペス脳炎の回復期に脊髄 炎症候を呈した 1 例	
中村 健正・寺崎 修司・土谷 隆 種田 二郎・山口 武典 ……553(6)	
小脳橋角部脂肪腫の 1 例	
相原 徳孝・永井 肇・神谷 健 松本 隆・山下 伸子 ……559(6)	
甲状腺機能低下症に伴う深腓骨神 経麻痺	
安岡 利一・横田 隆徳・塚越 廣 ……563(6)	
舌下神経麻痺で発症した頸部迷走 神経鞘腫の 1 例	
岩本 芳浩・水川 典彦・関本 達之 中原 功策 ……567(6)	
感覚失語の型をとる右利き交叉性 失語症の 1 例	
柴田 昌洋・妹尾 晴夫・石野 博志 ……571(6)	
著明な小脳症状と末梢神経障害を 合併した Lennox 症候群の 1 例 ……久保田雅也・永田仁郎…669(7)	
MRI および MR angiography が	

- 診断上有用であった中頭蓋窩の
cavernous angioma の 1 例
飯嶋 睦・山根 清美・佐藤 和栄
清水 俊彦・久保 長生 ……673(7)
- 副腎皮質ステロイドに反応する脳
浮腫・反復性意識障害を呈し
ACTH単独欠損症と考えられた
1 例 ……根来 清・森松 光紀…727(8)
- 歯状核の変性に乏しい Machado-
Joseph病の 1 剖検例—Spinopo-
ntine degenerationとの異同に
ついて—
岩淵 潔・長友 秀樹・田辺 辰二
酒井 晴忠・柳下 三郎 ……733(8)
- 多彩な所見と下垂体性甲状腺機能
低下症を伴った慢性進行性外眼
筋麻痺の 1 例
安井 昌之・紀平 為子・大田喜一郎
上松 右二・駒井 則彦・奥 浩子
橋本 務 ……741(8)
- Klippel-Feil 症候群を伴った第 4
脳室類皮腫の 1 例
栗林 厚介・中洲 敏・松村 憲一
松田 昌之・半田 譲二 ……747(8)
- 多発性骨髄腫の経過中に発生した
頭蓋骨の巨大形質細胞腫の 1 例
佐藤 雅春・金井 信博・山本 聡
武 弘典・久山 純・白木 隆士
尾崎 正義・金山 良男・早川 徹 ……753(8)
- 乳児期の放射線照射による睡眠-
覚醒リズムの異常—甲状腺ホル
モン, vitamin B₁₂ による治療効
果について—
久保田雅也・篠崎 昌子・佐々木日出男
……………759(8)
- 左右非同期性ベル現象を認めた進
行性核上性麻痺
……………小長谷正明・飯田 光男…765(8)
- Adrenoleukodystrophy (cerebel-
lobrainstem dominant form) の
MRI・SPECT 所見
川井 元晴・根来 清・松本 香
森松 光紀 ……769(8)
- 末梢神経障害を呈し Virus-Asso-
ciated Hemophagocytic Synd-
rome様の所見を伴った大型顆粒
リンパ球性白血病
上杉由美子・丹野 芳範・田中 正美
田中 恵子・鈴木 隆・犬塚 貴
石川 達・鳥羽 健・小池 正
柴田 昭・辻 省次 ……773(8)
- 頸椎黄色靱帯骨化症, 頸椎黄色靱
帯石灰化症の各 1 例
高山 昌奎・栗林 厚介・宮本 義久
中洲 庸子・半田 譲二 ……859(9)
- アセトアミノフェン服用後に発症
した II 型シトルリン血症の 1 例
塩浜 直弘・杉田 之宏・今村 夏音
佐藤 猛・水野 美邦 ……865(9)
- 正常圧水頭症を呈した馬尾神経鞘
腫の 1 例
菅谷 睦・野口 信・堤 裕…871(9)
- 多発性脳動静脈奇形および頭蓋骨
血管腫を伴った局所性母斑症の
1 例
布施 孝久・高木 卓爾・水野 志朗
杉野 文彦・福島 庸行・唐 梶洲 ……877(9)
- 呼吸停止発作を呈した一側延髄梗
塞の 1 例
米田 行宏・上原 敏志・大角 幸雄
田淵 正康・山鳥 重 ……957(10)
- 高安病 (大動脈炎症候群) に合併し
た low grade glioma の 1 例
東 久登・松本 健五・中川 実
近間 正典・大本 堯史 ……963(10)
- 亜急性硬膜下血腫—CT, MRI 所
見から発生機序の再考—
森永 一生・松本 行弘・林 征志
大宮 信行・三上 淳一・上田 幹也
佐藤 宏之・井上 慶俊・大川原修二 ……969(10)
- 脳血管内脳波にて棘波をとらえた
側頭葉てんかんの 2 例
中瀬 裕之・大西 英之・東保 肇
古岡 範彦・山田 圭介・高岡 諒
妹尾 誠・小松 丈記・唐澤 淳
山本 忍・清水 希功 ……973(10)
- Rhabdomyolysis をきたした急性
型アルコール性ミオパチーの 2
症例
松田 正之・田中 征雄・渡部 秀雄
中川 真一・小口喜三夫・柳澤 信夫…1051(11)
- 一過性垂直注視麻痺を呈した右視

床中脳梗塞の 1 例

高松 和弘・滝沢 貴昭・佐藤 昇樹

吉久 宏一・宮本 勉……………1055(11)

大脳皮質の広範な多発脳梗塞様所

見で発症した低血糖脳症—X 線

CT による経時的検討—

磯野 理・荒木 重夫・塩田 純一

豊田 恵徳・杉田幸二郎……………1061(11)

多彩な神経心理学的症状を呈した

脳梁膨大部astrocytomaの 1 例

岩崎 真三・有原 徹・鳥居 方策

平口 真理・北本 福美・中川 敦子

中川 東夫・藤木 暁・中村 勉

倉内 学……………1067(11)

一側性の感覚障害を主徴とし、突

発性の増悪を示した非定型的脊

髄空洞症の 1 例

塩尻 俊明・土谷 邦秋・綿引 定清…1075(11)

Pure sensory stroke を呈した橋

ラクーネ梗塞の 1 例

山田 淳夫・北条和佳子・佐々木石雄

塚口 真砂・出口 一志・峠 哲男

竹内 博明……………1151(12)

前頭葉型痴呆—SPECT が診断

に有用であった 2 例—…並河 正…1155(12)

自然軽快後、両側側頭葉内側部の

完全破壊を呈した単純ヘルペス

脳炎の 1 例

嶋田 一郎・上田 進彦・池田 学

高石 稔・田辺 敬貴……………1161(12)

単純ヘルペスウイルス抗体価の上

昇を認めた髄膜脳炎と多発根神

経炎の合併例

藁谷 正明・八木下敏志行・佐藤 章

渡辺 義郎・伊東 範行・中村 達雄

山崎 正子……………1167(12)

[Neurological CPC]

聴力低下、外眼筋麻痺、四肢筋力

低下を呈した 46 歳女性

山本 剛司・後藤 啓五・佐藤 猛

塩津 英俊・桑原 紀之・長岡 正範

水野 美邦……………85(1)

Garcin 症候群と対麻痺を呈した

24 歳男性

林 明人・小河原一成・楠瀬 浩一

秋山 浩二・松本 俊治・森 秀生

桑原 紀之・近藤 智善・佐藤 猛

山内 裕雄・水野 美邦 ……189(2)

意識障害、片麻痺、呼吸不全を呈

した 93 歳女性

三輪 英人・今村 夏音・水谷 喜彦

塩津 英俊・桑原 紀之・長岡 正範

佐藤 猛・水野 美邦 ……281(3)

歩行障害、知能低下、不全片麻痺、

交感性失行を呈した 81 歳男性

西 克典・北田 徹・森 秀生

和田 了・桑原 紀之・今井 壽正

佐藤 猛・水野 美邦 ……389(4)

変形視と鬱血乳頭を呈した 50 歳男性

中島八十一・北田 徹・山本 泰一

桑原 紀之・水谷 喜彦・佐藤 猛

近藤 智善・水野 美邦 ……485(5)

下肢優位の右片麻痺と無言状態を

呈した 70 歳男性

大熊 泰之・八田 里美・窪田 実

河野 浩章・水谷 喜彦・白井 俊一

佐藤 猛・今井 壽正・小出 輝

水野 美邦 ……579(6)

急速に進行する痴呆、錐体外路症

候を呈した 61 歳男性

水野 美邦・田中 茂樹・森 秀生

近藤 智善 ……679(7)

骨盤部腫瘤、複視、球麻痺を呈し

た 62 歳男性

田中 茂樹・北田 徹・金澤 章

上田源次郎・野口 一雄・森 秀生

近藤 智善・白井 俊一・水野 美邦 ……777(8)

髄膜刺激症候と急激な意識障害を

呈した 47 歳女性

森 秀生・高岡 滋・小川 重樹

滝浦 文明・上田源次郎・水谷 喜彦

白井 俊一・西 克典・橋本 博史

広瀬 俊一・水野 美邦 ……883(9)

背部痛と対麻痺を呈した 66 歳男性

池邊紳一郎・横地 房子・和田 了

荒川 敦・森 秀生・須田 耕一

近藤 智善・水野 美邦 ……981(10)

急速に進行する四肢麻痺を呈した

79 歳男性

石垣 泰則・廣西 昌也・戸叶 隆司

松本 俊治・太田 聰・須田 耕一

- 西 克典・山口 洋・水野 美邦…1081(11)
ミオクロムスとてんかんを呈した
77 歳女性
横地 正之・高岡 滋・河野 浩章
森 秀生・白井 俊一・今井 壽正
水野 美邦……………1173(12)

〔書 評〕

- 「頭部 CT 徹底診断」
御供 政紀著……………早川 徹…93(1)
「頭部 CT 徹底診断」
御供 政紀著……………奥寺 利男…155(2)
「小児心身症とその関連疾患」
吾郷 晋浩・生野 照子・赤坂 徹編集,
38 氏分担執筆……………高木俊一郎…290(3)
「細胞の秘密 生命の実体と起源
を探索」Christian de Duve 著,
三代俊治・長野 敬訳 ……大野 乾…396(4)
単純ヘルペスウイルス抗体価の上
Childhood and Adolescence
2nd Edition」Eds. J. Roger,
M. Bureau, Ch. Dravet, F. E.
Dreifuss, A. Perret, P. Wolf
……………大田原俊輔…460(5)
「英・独・仏・ラ和 精神医学・
行動科学辞典」小林 司・徳田
良仁編集……………真壁 伍郎…493(5)
「細胞工学実験マニュアル」
三間 孝著……………高野 利也…543(6)
「Handbook of Affective Disor-
ders 2nd edition」ed. Eugene
S. Paykel……………融 道男…544(6)
「血圧モニタリングの臨床」
尾前 照雄監修, 川崎 晃一編集,
41 氏分担執筆……………山科 章…677(7)
「臨床の視点」
祖父江逸郎著……………豊倉 康夫…725(8)
「細胞工学実験マニュアル」
三間 孝著……………河合 忠…763(8)
「MRI 脳部位診断」
平山 恵造・河村 満著 ……祖父江逸郎…839(9)
「小児心身症とその関連疾患」
吾郷 晋浩・生野 照子・赤坂
徹編集, 38 氏分担執筆……………末松 弘行…858(9)
「境界例」
皆川 邦直・三宅 由子編集,

- 守屋 直樹・生田 憲正・西園
マーハ文・小木曾洋三執筆 ……中野 弘…891(9)
「MRI 脳部位診断」
平山 恵造・河村 満著 ……山鳥 重…978(10)
「脊髄空洞症」
阿部 弘編集, 28 人の専門家
による分担執筆……………松本 悟…991(10)
「脳神経の機能解剖学」
高倉 公朋監修, 斎藤 勇・
寺本 明訳……………丸山 勝…1079(11)
「脳神経の機能解剖学」
高倉 公朋監訳, 斎藤 勇・
寺本 明訳……………朝倉 哲彦…1108(12)
「医の道を求めて—ウィリアム・
オスラー博士の生涯に学ぶ」
日野原重明著……………木下 和夫…1134(12)
「幻覚・妄想の臨床」
濱中 淑彦・河合 逸雄・三好 暁光編集
大橋 博司:他執筆……………鹿島 晴雄…1166(12)

〔学会印象記〕

- 第 3 回「IWCVS」……………斎藤 勇…84(1)
International Symposium on
Brain Imaging of Dementia
……………宇野 正威…585(6)

<海外文献抄録>

- 94(1), 198(2), 292(3), 400(4), 494(5),
586(6), 686(7), 788(8), 892(9), 992(10),
1090(11), 1186(12)

<お知らせ>

- 第 28 回脳のシンポジウム……………76(1)
千里ライフサイエンスセミナー
老化と老年病(2)—最近の進歩—……………112(2)
千里ライフサイエンスセミナー
ブレインサイエンスシリーズ第
5 回: 脳のトランスポーターと
その機能……………132(2)
第 52 回日本脳神経外科学会総会……………196(2)
第 5 回日本レーザー治療学会……………197(2)
平野朝雄教授電頭研究会……………231(3)
第 23 回日本神経放射線研究会……………240(3)
International Symposium on
Cerebral Blood Vessel '93 as
a postseminar of Brain 93 in
Sendai……………254(3)
第 27 回日本てんかん学会(弘前)……………266(3)

第9回平野朝雄教授神経病理セミナー：京都セミナー	276(3)	第9回電気刺激療法研究会	626(7)
第8回神経組織の成長・再生・移植研究会学術集会	287(3)	第23回新潟神経学夏期セミナー	639(7)
第34回日本神経学会総会	288(3)	第17回日本失語症学会総会	654(7)
4th International Symposium of the International Society for Brain Electromagnetic Topography, ISBET	289(3)	第2回日本脳腫瘍カンファランス	660(7)
第14回脊髄シンポジウム	314(4)	第20回金沢医科大学神経科学セミナー	702(8)
第2回日本定位の放射線治療研究会	342(4)	虚血性脳血管障害の血栓溶解療法に関する第3回国際シンポジウム	768(8)
平野朝雄教授神経病理セミナー 第9回大阪セミナー：神経内科医のために	347(4)	第9回日本脊髄外科研究会	808(9)
XVI International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism	361(4)	第12回日本脳腫瘍病理研究会	817(9)
公募ワークショップ日本におけるアルツハイマー病研究の最前線	387(4)	千里ライフサイエンスシンポジウム ー寿命の科学：細胞の生命と個体の生命	840(9)
第2回日本脳ドック研究会	397(4)	第23回日本神経放射線研究会	932(10)
第11回日本ヒト細胞学会大会	398(4)	第9回国際頭蓋内圧学会(ICP9)	949(10)
第9回国際脳浮腫シンポジウム(Brain Edema'93)	399(4)	Neurosurgery update for young neurosurgeons in Asia	967(10)
第1回細胞療法研究会／国際「細胞療法」フォーラム'93	483(5)	第9回神経研国際シンポジウム	972(10)
厚生省特定疾患「難治性水頭症」調査研究班公開シンポジウム	484(5)	日産科学振興財団第30回発表会	977(10)
第4回末梢神経研究会	530(6)	第22回精神研シンポジウム	1032(11)
第17回日本神経心理学会総会	545(6)	第4回間脳下垂体腫瘍研究会	1044(11)
第20回岡山大学脳研究セミナー	558(6)	第6回日本頭蓋底外科研究会	1074(11)
		第13回日本脳・神経超音波研究会	1118(12)
		第12回日本神経治療学会総会	1136(12)
		虚血性脳血管障害の血栓溶解療法に関する第3回国際シンポジウム	1143(12)
		＜文献の書き方＞ 投稿に際してのお願い	97(1)
		「引用」についての豆知識	990(10)